○○信用保証協会　御中

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　年　 　月 　　日

業況報告書

|  |  |
| --- | --- |
| 顧客番号 |  |
| フリガナ |  |
| 顧客名 |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 黒字資産超過先 | 該当する |  | 直前の決算期 |
|  |  | ○年○月期 |

※基準月(3,9月)の末日時点において、直前の決算が「黒字資産超過先」に該当する場合は、下記の項目の報告は省略できる。

※黒字資産超過先・・・減価償却前経常利益が黒字かつ貸借対照表の純資産の合計がプラスである先（法人のみ）。

|  |  |
| --- | --- |
| 訪問記録 | [訪問回数]回　／　（ 上半期 ・ 下半期 ）[最終訪問日]　　 　　年　 　月　 　日 |
| 半期の月別売上（上半期は4～9月、下半期は10～3月を記入） | 4月／10月 | 5月／11月 | 6月／12月 | 7月／1月 | 8月／2月 | 9月／3月 |
| 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 | 千円 |
| [売上の傾向]　　（　　増加　　・　　横這い　　・　　減少　） |
| 業況・資金繰り状況 | １．業況回復しており、資金繰りに支障なし２．業況回復途上だが、資金繰りは当面懸念なし３．業況回復に至らず、今後の返済に懸念あり |
| 経営課題 | １．売上・販路の拡大　２．経費の見直し・合理化３．新分野進出・業種転換　４．事業承継　５．人材育成　６．ＩＴ化７．その他（　　　　　　　　　）　８．特になし　　　※複数回答可 |
| 当金融機関が行う経営課題への支援実施状況 | １．実施済み　　２．実施予定　　３．未実施　　４．当面不要 |
| [１または２の場合は、具体的内容を記載ください] |
| 特筆事項 | [最終訪問時に気付いたこと、売上の増減要因、その他特筆すべき事項] |
| 取引状況 | 預 金 | 千円 | 融 資 | プロパー千円 | 保証協会付千円 |
| （　　　　　　年　　　　月　　 　日　現在の残高） |

金融機関名　　　　　　　　　　　　　（　　　　　　　支店）　担当者

電話番号（　　　　）　　　　－